

目線の先には

R7. 5. 7



ある日園長先生が園庭で水撒きをしていると、そこには虹が🌈
近くにいたTちゃんに「見て見て、虹だよ！」と伝えると近寄ってきて
ジーっと保育者の指さす方を見つめます。

しかし、目線の高さや角度がうまく合わずTちゃんの目には虹が見えなかったようです。
最初はすぐに諦め違う遊びを始めたTちゃんですが、やっぱり見たいという気持ちがあったようで
場所を変えたり目線を変えて虹を探し続けました。

すると…

ニコニコ笑顔で指を差し保育者の方を見るTちゃん。

虹を発見!!

やっと見つけられた嬉しさに、表情から喜びが溢れ出ていました。

今回は天候や水撒きの角度など様々な条件が合致したこと、Tちゃんが諦めた時に保育者も諦めるのではなく
くその後の姿を追い続けたことで見る事ができた瞬間でした。
これからもその瞬間にしか見る事の出来ないことや子どもの発見、できた！を大切に
子どもの目線に立って保育をしていきたいと思います。